



KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。  
 **木徳神糧**  
証券コード：2700

# 2014年12月期 決算説明資料

2015年2月27日



KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**

証券コード：2700

# 2014年12月期 連結業績の概況



## 減収・増益

単位：百万円

	2013年度	2014年度	増減額	前同期比
売上高	115,547	106,099	▲9,448	91.8%
売上総利益	4,990	7,028	+2,038	140.8%
売上比	4.3%	6.6%		
販売管理費	5,903	5,897	▲6	99.9%
売上比	5.1%	5.6%		
営業利益	▲912	1,131	+2,043	-
売上比	-	1.1%		
経常利益	▲930	1,089	+2,019	-
売上比	-	1.0%		
特別損益	26	28	+2	107.7%
売上比	0.0%	0.0%		
当期純利益	▲546	683	+1,229	-
売上比	-	0.6%		



# 売上高（セグメント別）

お米と。あなたと。

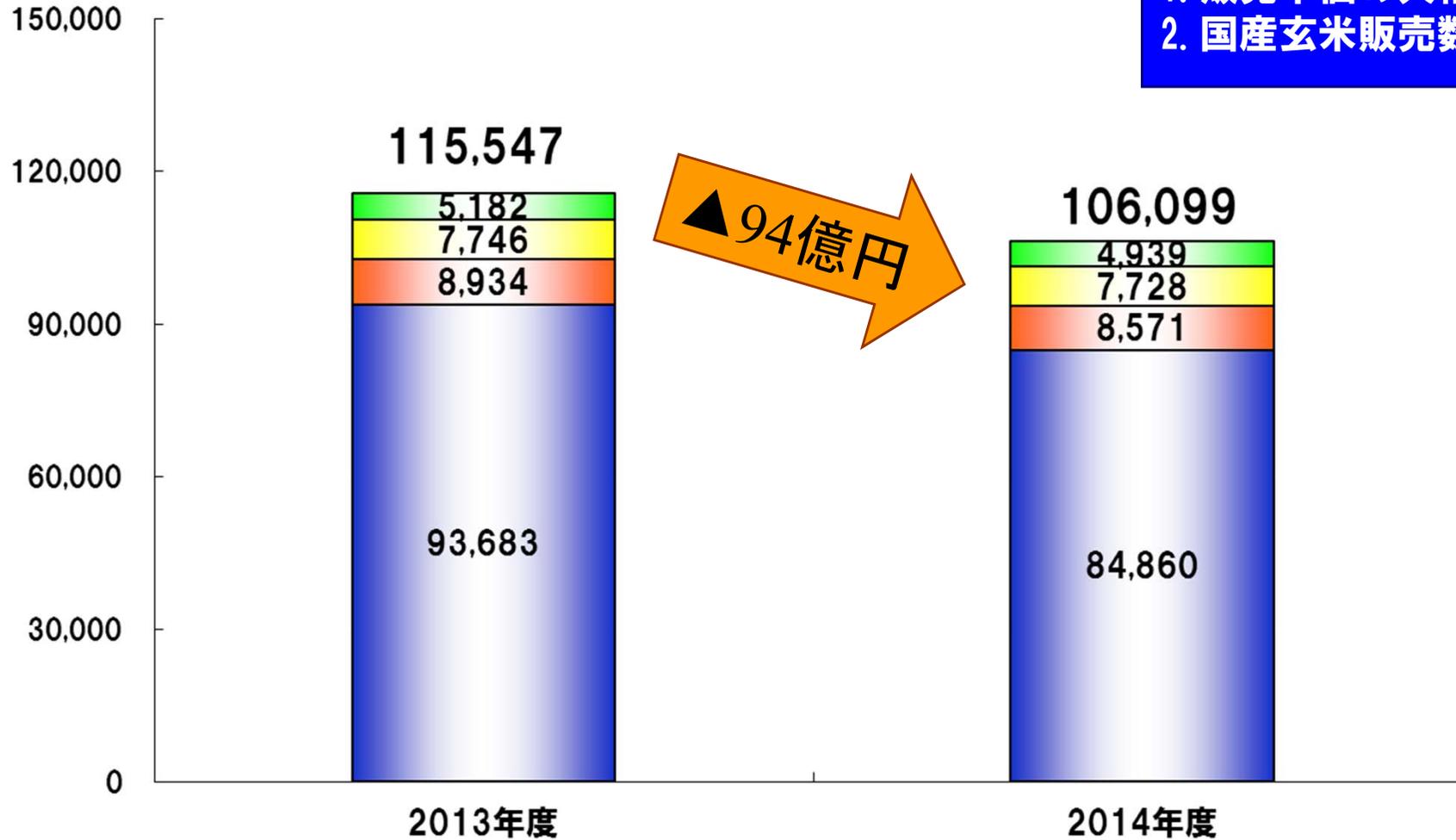
木徳神糧

証券コード：2700

単位：百万円

□米穀事業 □食品事業 □飼料事業 □鶏卵事業

**米穀事業：**  
1. 販売単価の大幅な下落  
2. 国産玄米販売数量の減少





KITOKU SHINRYO

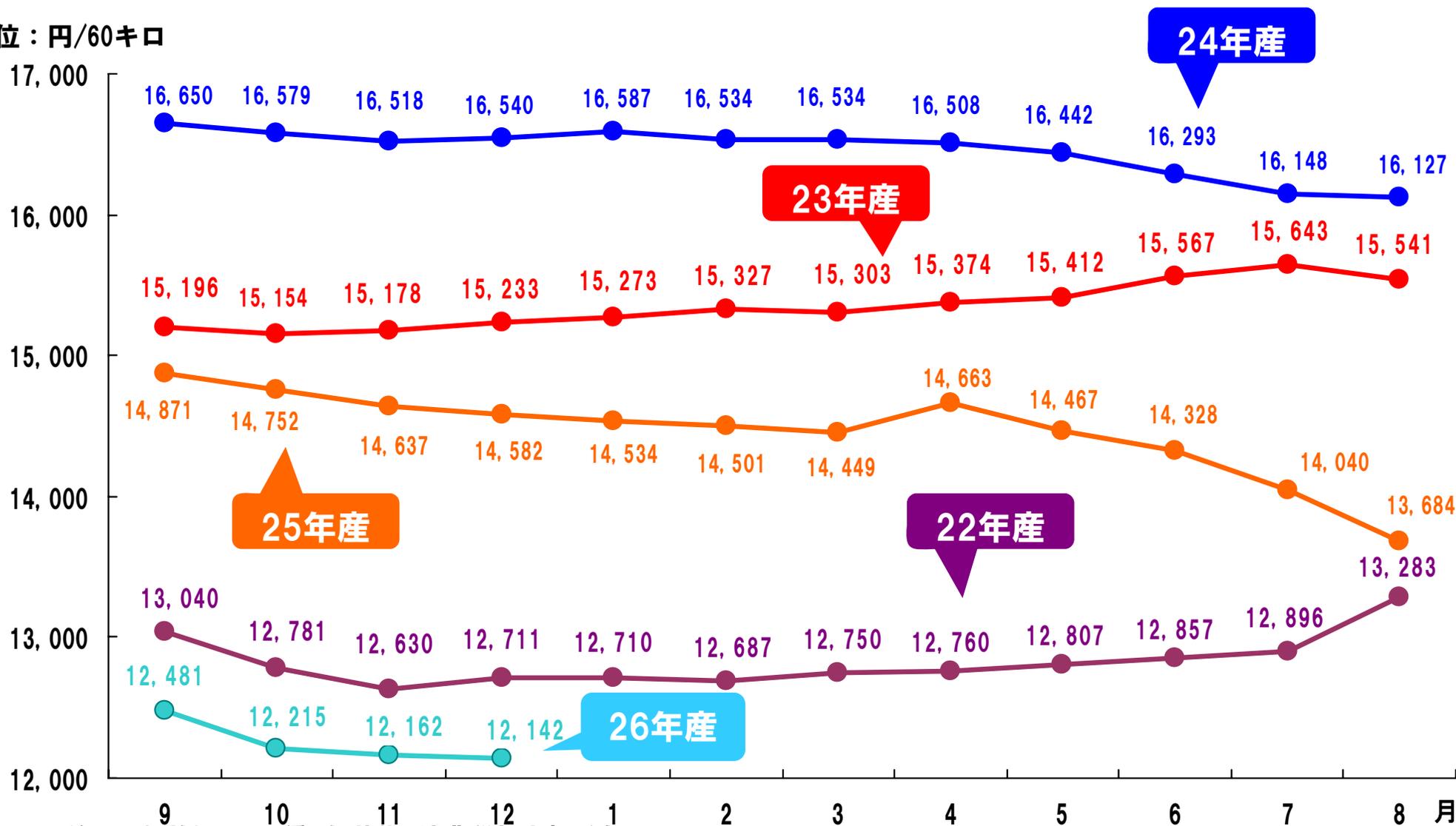
# コメの相対取引価格の推移

お米と。あなたと。

木徳神糧

証券コード：2700

単位：円/60キロ



注：1. 価格には、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

2. 相対取引価格は全銘柄平均価格であり、産地銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均した価格である。

3. 25年4月から消費税3%アップで8%となっている。



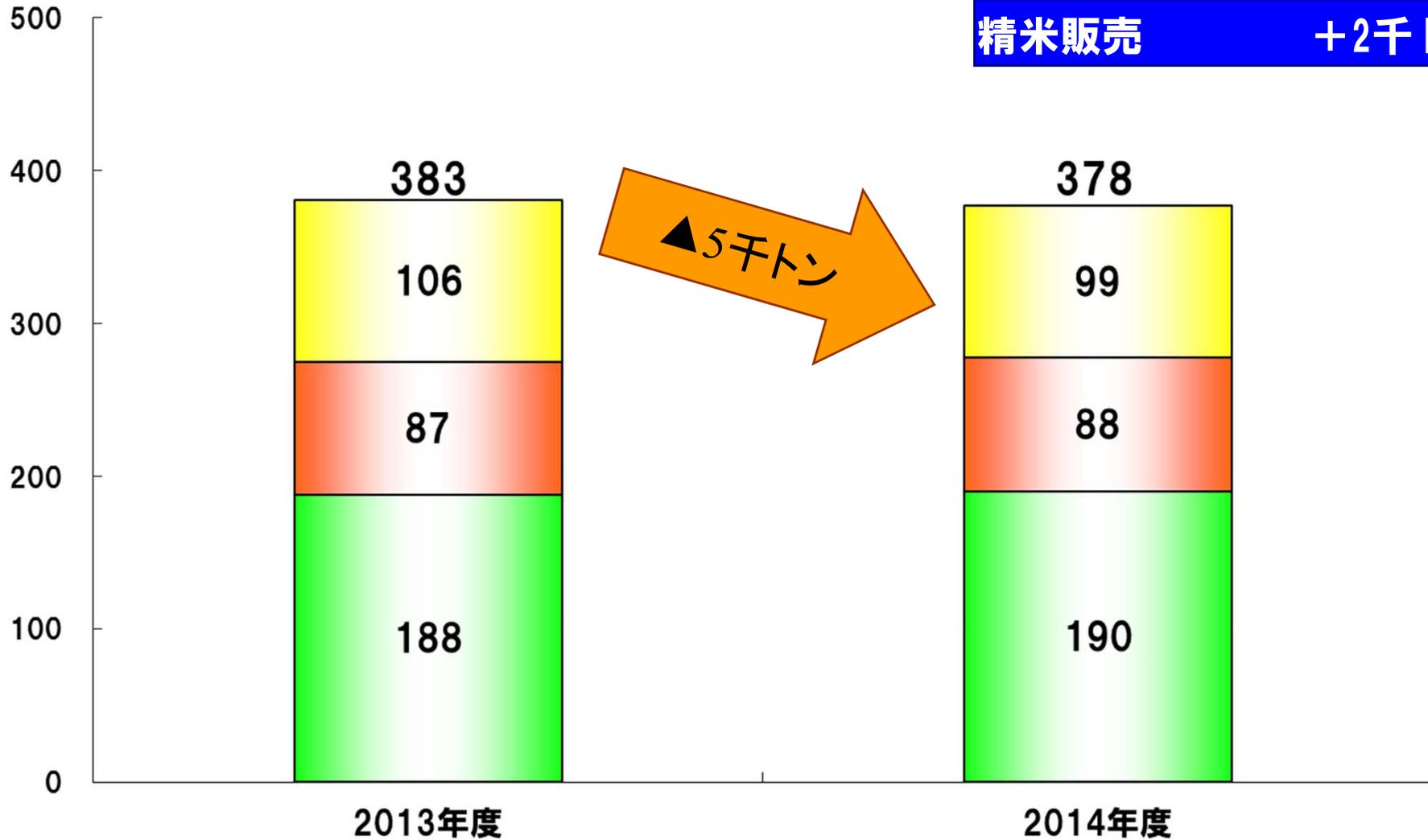
# 販売数量（米穀事業）

単位：千トン

□ 精米(国産)   □ 精米(外国産)   □ 玄米(国産)

玄米販売   ▲7千トン

精米販売   +2千トン





# 営業利益（セグメント別）

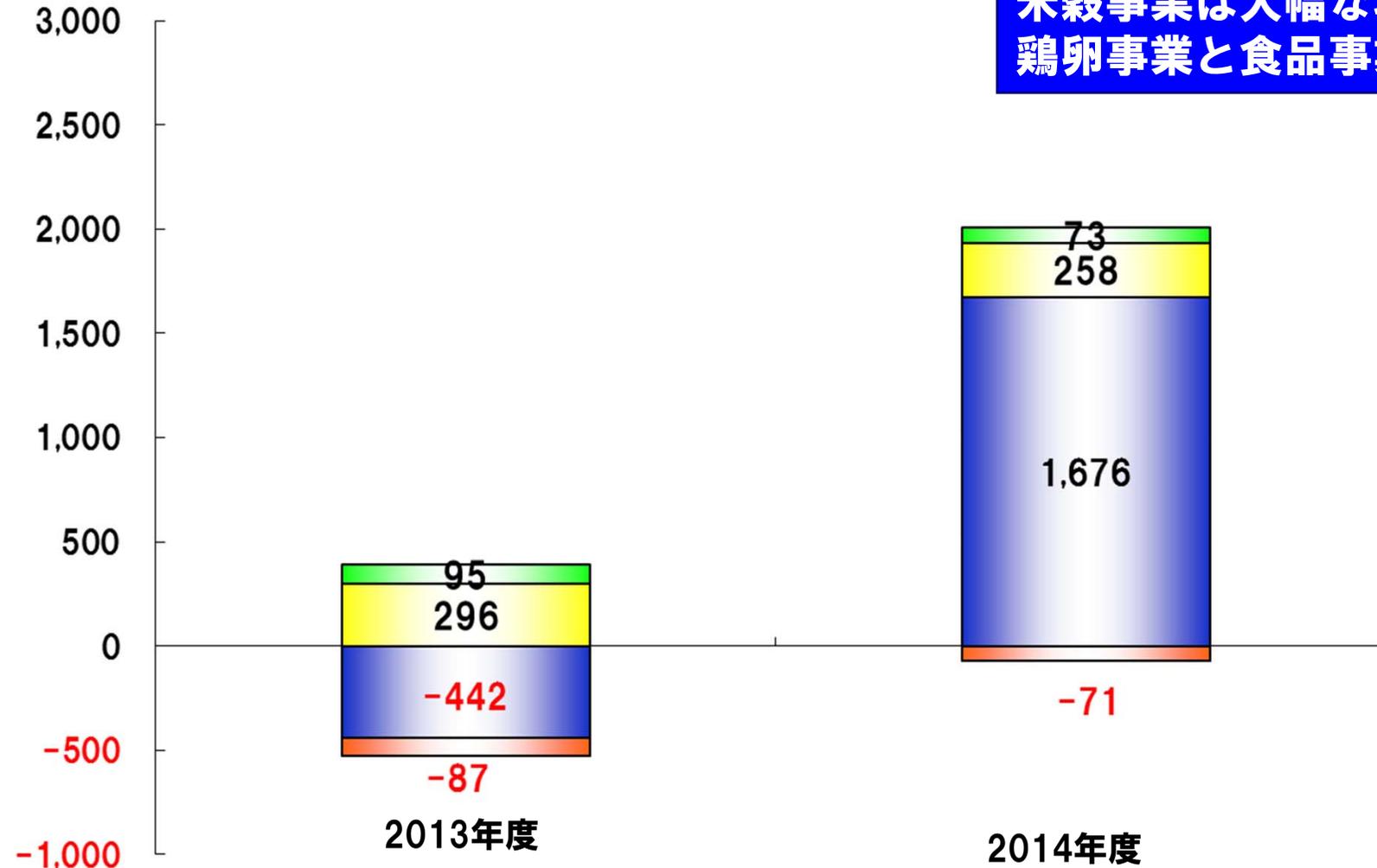
お米と。あなたと。

木徳神糧

証券コード：2700

単位：百万円

□米穀事業 □食品事業 □飼料事業 □鶏卵事業



米穀事業は大幅な収益改善  
鶏卵事業と食品事業は減益

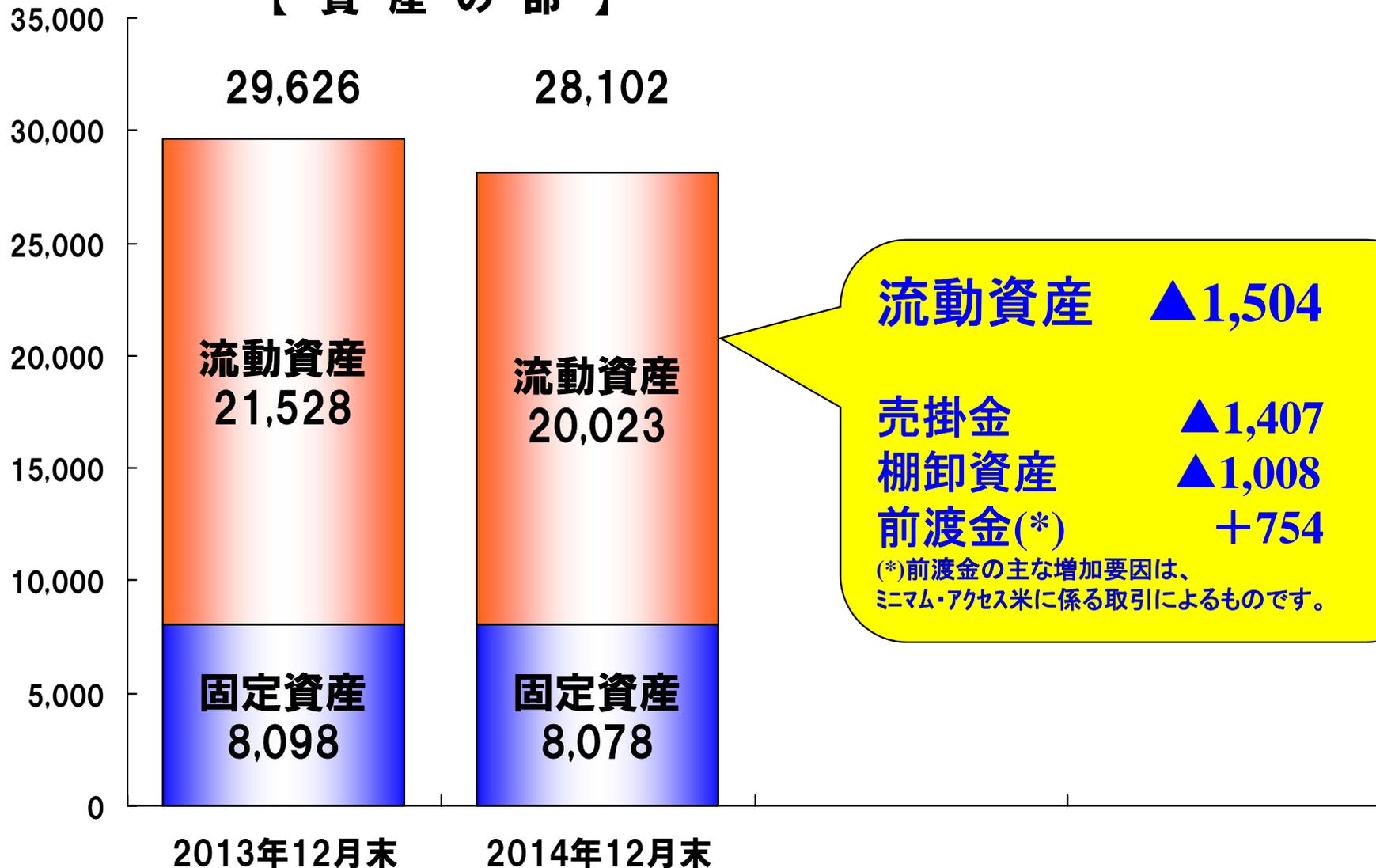
注：1. 前期数値については、セグメント間の数値変更があった。

物流チームが管理部門(全社セグメント)から米穀セグメントに変更したため、米穀セグメント営業利益△103百万円。

食品セグメントに属する食品子会社の一部部署が管理部門に変更したため、食品セグメント営業利益+24百万円。

単位：百万円

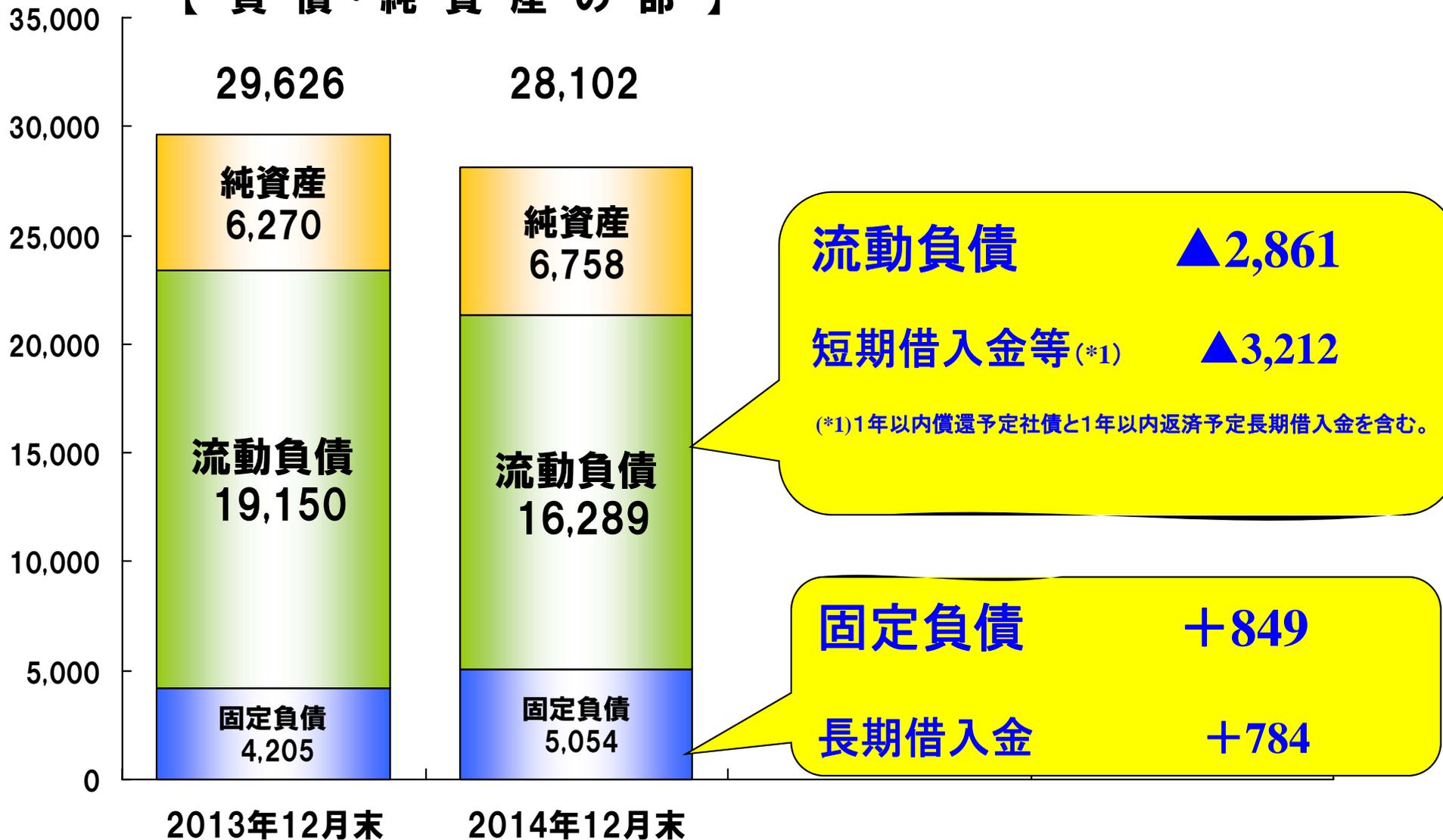
## 【 資 産 の 部 】





# 資産、負債及び純資産の状況（2）

単位：百万円 【負債・純資産の部】





# 決算ハイライト (B/S)

単位：百万円

	2013年度	2014年度	増減額
総資産	29,626	28,102	▲1,524
純資産	6,270	6,758	+488
自己資本比率	19.9%	23.6%	+3.7%
1株当たり 純資産 (円)	696.00	780.58	+84.58

参考：自己資本 2013年12月末 5,904百万円、2014年12月末 6,620百万円。



# 決算ハイライト (C/F)

KITOKU SHINRYO

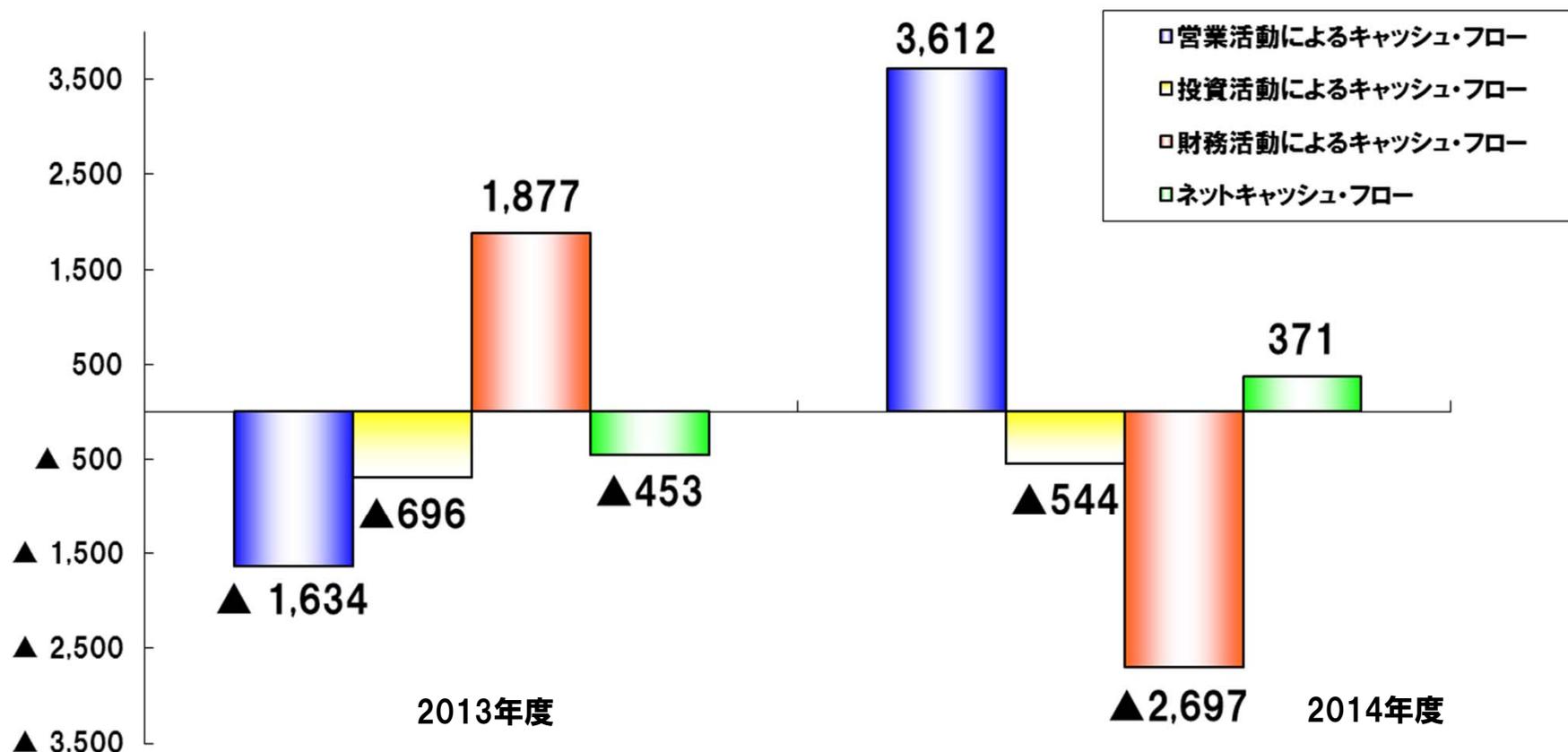
お米と。あなたと。

 木徳神糧

証券コード：2700

単位：百万円

	2013年度	2014年度	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲1,634	3,612	+5,246
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲696	▲544	+152
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,877	▲2,697	▲4,574





KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**

証券コード：2700

# 経営戦略



## 1. 経営理念

## 2. 中期3ヵ年経営計画進捗

## 3. 2015年12月期経営戦略



## 経営理念

コメビジネスを軸に世界中の消費者に日本米・日本食の素晴らしさを発信し、健康で楽しいライフスタイルの実現をサポートします。

## キーワード

変化へ迅速対応  
存在意義の発揮



# 中期3ヵ年経営計画基本方針

## 木徳神糧株式会社

### 米穀事業 (主力事業)

国内：生産者に近づく体制作り  
(川中から川上まで)

海外：日本米 (海外産ジャポニカ米も)  
市場の創造と開拓

海外法人

アンジメックス・キトク  
キトク・アメリカ  
キトク・タイランド  
木徳(大連)貿易

### 飼料事業

- 拡大と独自性の発揮
- 飼料用米販売の構築

### 鶏卵事業

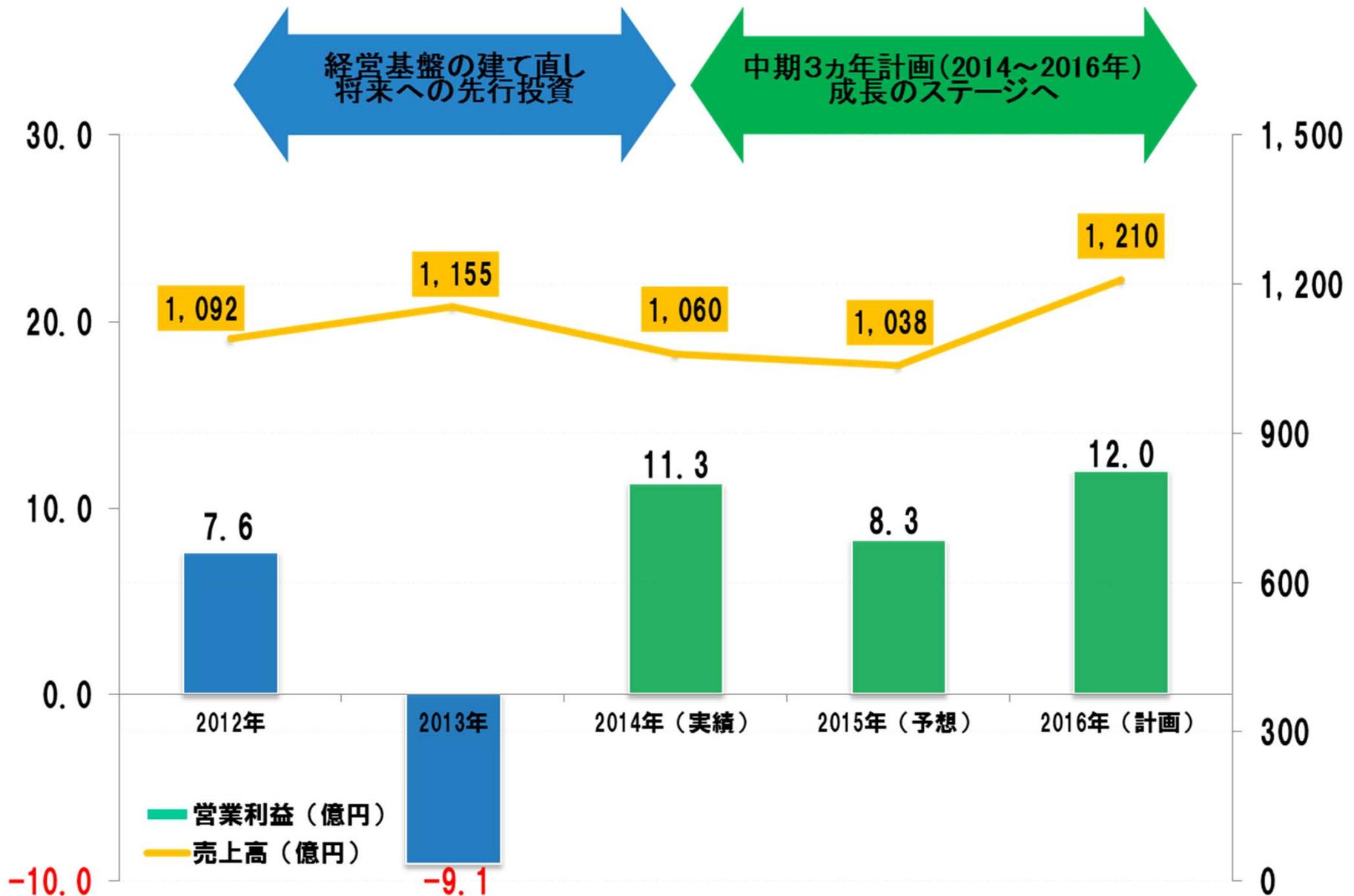
- 安全・安心の確保
- 独自商品開発強化

国内子会社  
東洋キトクフーズ(鶏卵)

### 食品事業

- 機能性食品の開発と海外展開
- 鶏肉の付加価値加工品の進化

国内子会社  
内外食品(鶏飼育・鶏肉加工)





## ◇生産地に近づく体制作り

### ■ 需要変化への積極対応

**仕入手法の多様化による既存銘柄の安定供給を実現**  
（複数年・収穫前等の事前契約と期別相対・個別取引を併用）

**新品種開発への参画推進による付加価値を提供**  
（業務・加工用多収品種開発の東北コンソーシアムに参加）  
（ゆうだい21契約栽培を拡大）

### ■ エリア戦略へのチャレンジ

**単独農協との提携強化による生産体制を充実**  
（提携工場の拡大、品質管理の高度化、各地モデル構築を加速）

**特色ある地域銘柄の地産地消を促進**

（広域卸機能の発揮、生産者にメリット、取引先に価値を提案）



KITOKU SHINRYO

# 2015年経営戦略（米穀事業・国内②）

お米と。あなたと。  
木徳神糧  
証券コード：2700

自社管理工場 6箇所  
委託・提携工場10箇所

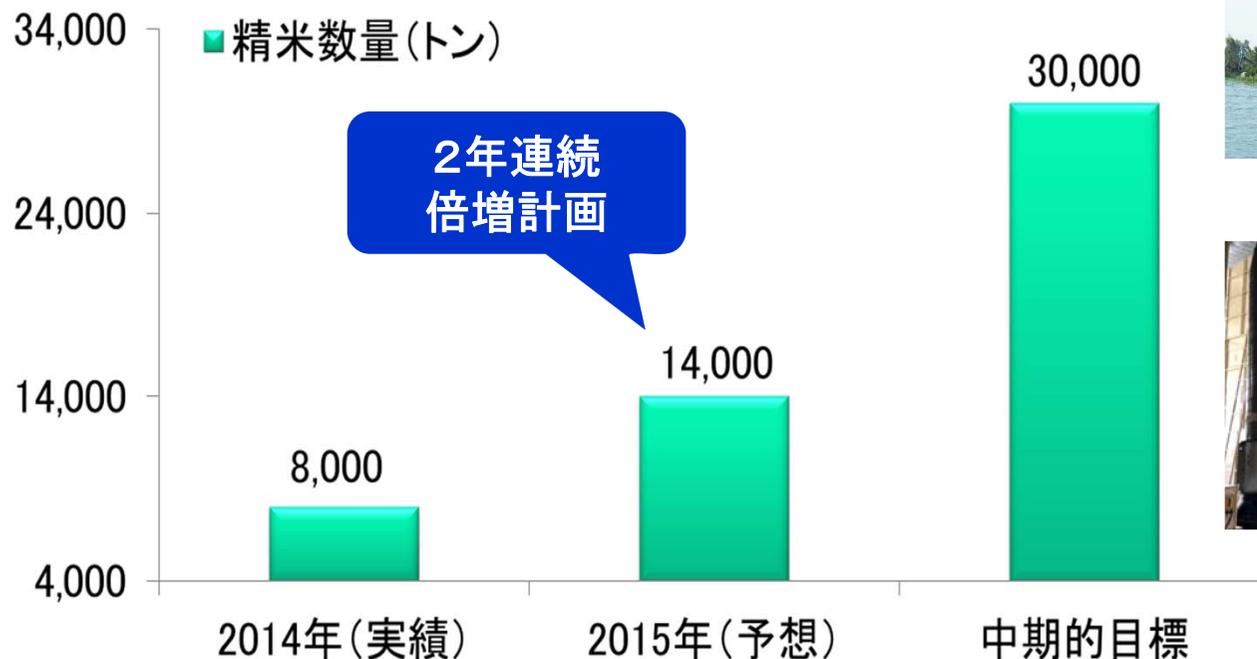




## ◇ベトナムを機軸にグローバル展開

### ■ ジャポニカ米数量の拡大

日本式乾燥設備の追加設置で能力3倍の230トン/日へ  
歩留りと品質の向上で精米数量を倍増



Ba the 工場全景



日本製色彩選別機



日本式乾燥設備



Long Xuyen 工場ライン



## ◇ベトナムを機軸にグローバル展開

### ■ジャポニカ米販売の広域化





## ◇ベトナム国内販売の飛躍

### ■ 販売体制の整備

ジャポニカ米販売を月間100トンベースへ  
おにぎりアンテナショップを開設（年内完成）  
ホーチミンに物流センターを新設



倉庫



ホーチミン支店

### ■ 仕入・販売基盤の拡充

南部のみならず北部での販売拡大と仕入ルートの確保



スーパーでジャポニカ米「富士桜」の販売促進



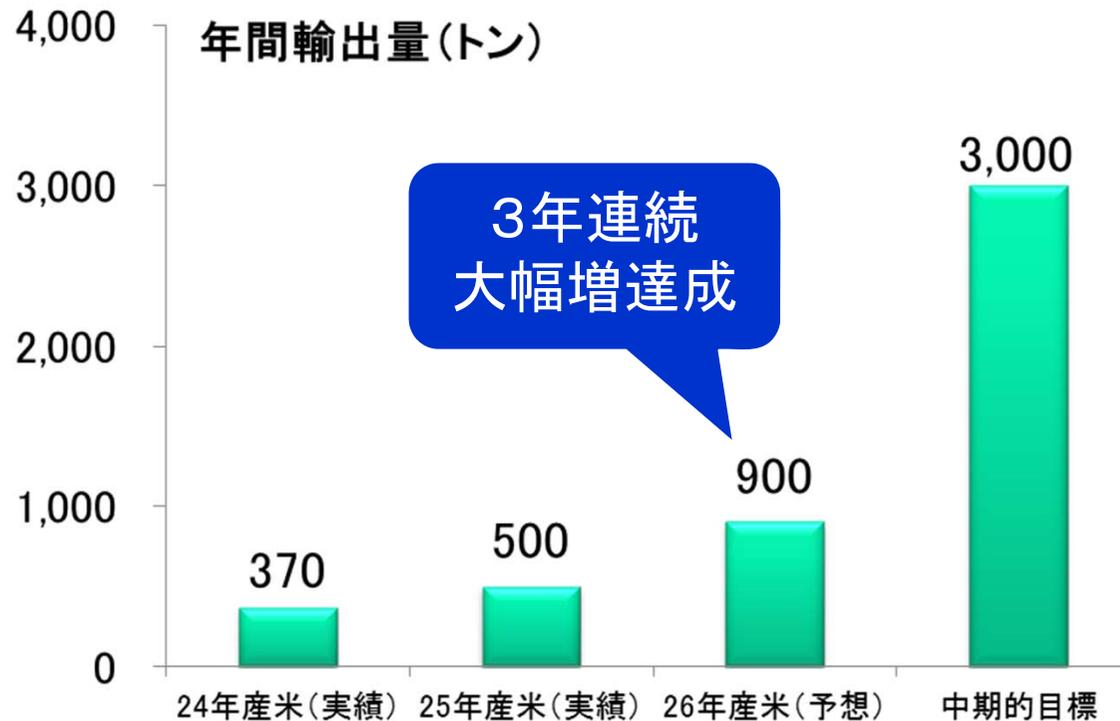
### ■ 販売商品の充実

日本産米、タイ産香り米の販売を推進



## ◇日本米輸出市場の開拓

### ■安全・安心で高品質の国産米輸出の拡大に注力 販売先は東南アジア、太平洋地域、北米へ



シンガポールで販売促進



アメリカで販売促進



オーストラリアで販売促進

## ◇たんぱく質調整米「真粒米」の拡充

### ■ 国内における取組

新規 1 キロ小容量商品を開発（3月販売開始）  
海外市場向けの輸出販売を強化

4回 食品産業技術功労賞



食品産業技術功労賞特別賞

新商品



少量1キロタイプ



標準3キロタイプ



越後ごはん  
プレミアム商品

### ■ 海外における展開

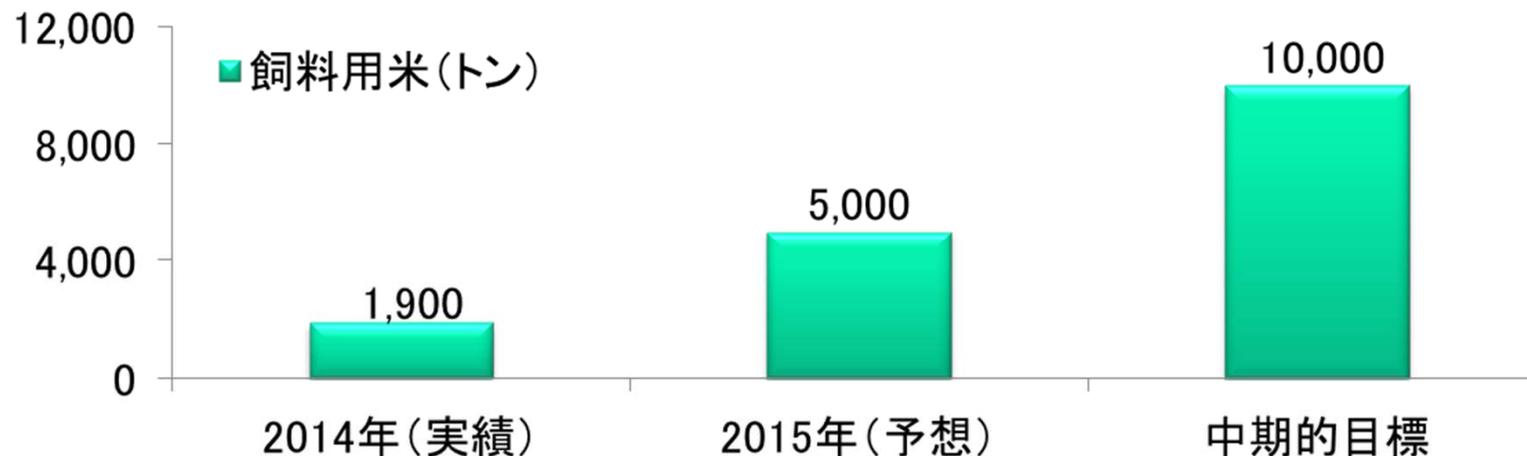
台湾グリーンバイオパークに「台湾木徳生技」を設立  
月間50トン製造の第1期工場建設へ（年内竣工予定）  
中国大陸、東南アジアへの展開を並行推進

## ◇事業規模の拡大

- TPP交渉妥結を見据えて国内の成長分野に注力  
（生産拡大が見込まれる和牛向けに糟糠類や食品残渣物を活用）
- 販売エリアは北海道、中京、関西、九州を重視

## ◇飼料用米販売の拡大

- 米穀事業の仕入力を活用し販売数量を倍増  
早期に万トン単位の販売体制を構築





## ◇鶏肉子会社の経営再建

### ■加工分野の強化

グループ会社との協業で商品の開発と販売を加速  
機械化や効率化の追求で加工度を進化

### ■エリア戦略の展開

茨城における営業活動の強化で地産地消を促進  
「つくば鶏」ブランドの浸透を強化

### ■固定費用の削減

本社機能を茨城の加工拠点に集約  
人員削減等でコストダウンを徹底



KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 木徳神糧

証券コード：2700

# 2015年12月期連結業績予想



# 2015年12月期連結業績予想

お米と。あなたと。

木徳神糧

証券コード：2700

単位：百万円

項目	14年12月期実績	15年12月期予想	増減額	増減率
売上高	106,099	103,800	▲2,299	▲2.2%
営業利益	1,131	830	▲301	▲26.6%
経常利益	1,089	780	▲309	▲28.4%
当期純利益	683	500	▲183	▲26.8%

## 期初予想対比の主要増減要因

売上高 ▲2,299百万円	： 米穀事業 ▲1,760百万円	26年産米販売価格下落継続
	食品事業 ▲471百万円	前期惣菜工場閉鎖による減少
営業利益 ▲301百万円	： 米穀事業 ▲436百万円	販売競争激化、販促費用増加
	食品事業 +143百万円	27年産米を取巻く環境不透明
		子会社の黒字化、コメ加工品増益



# 注意事項

お米と。あなたと。

 木徳神糧

証券コード：2700

**本資料は、会社情報、経営計画、連結業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。**

**また、本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等と異なる可能性があります。**

**本資料は、2015年2月17日現在のデータに基づき作成しております。**

## 【お問い合わせ先】

木徳神糧株式会社 社長室

TEL：03-5636-1502 Email:ir@kitoku-shinryo.co.jp

URL <http://www.kitoku-shinryo.co.jp/>